

タンロン城跡へようこそ！！

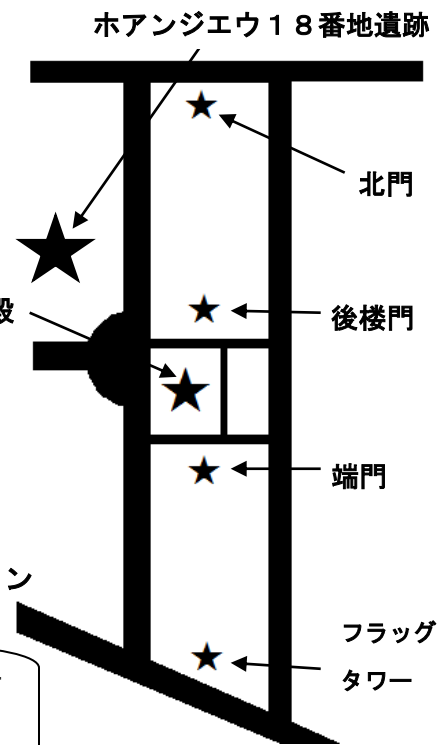
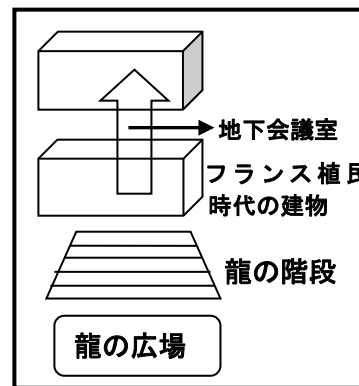
1010年にハノイに都が移り、2010年で遷都1000年を迎えました。
何層にも重なって色々な年代の遺跡が、次々と発見され調査されています。
1000年前のタンロンの都から中世、近代のいくつもの戦乱を超えてきた
タンロン城跡様々な時代背景を思い浮かべながら見学をお楽しみ下さい。

タンロンとは？

李朝のリータイトー（生前の名はリーコウアン）が今のハノイへ都を移し名づけた都の名前です。今のハノイという呼び名は、さらに後の事です。昇る龍と書いてタンロン、リータイトーが遷都した際に金色の龍を見たのが由来。

タンロンにまつわる歴史

- 1010年 タンロンへ都が移される
～李朝・陳朝・レー朝・西山(タイソン)朝と
長い期間都はタンロンでした～
- 1802年 阮(グエン)朝が西山(タイソン)朝を滅ぼし都をフエに。
- 1832年 タンロンは省の中心と格下げになりハノイに改名
- 1887年 フランス領に。阮(グエン)朝は存続。タンロン城もフランスの軍事基地に使われます。
- 1945年 ベトナム独立。
タンロンもベトナムのものに。しかし南北分断。
北部は中国やソ連に支援され敬天殿にはソ連の支援のなごりがります。タンロンはベトナムの軍事基地に。
- 2002年 国会議事堂の建替え調査で新たな遺跡が発見。
- 2004年 タンロン城跡建物がハノイ市へと手渡されます。
- 2010年 ベトナムで6個目の世界遺産に登録。



1467年製 一枚の岩で作られた龍は見事です。

地下会議室・0-67トン

龍の階段

地下へ続く階段にある、ソ連製の扉は原子爆弾に耐えられる？！

後楼門

フエに都が遷都された後、ハノイに皇帝が訪問する時は、ここで側室や女官達が寝泊りをしたそう。

1882年にフランスから攻撃された北門の大砲の跡が残っています！

端門

皇帝は門中央の通路と、龍の階段を上り、その後ろにあった住まいへと向かったと言われています。

フラッグタワーから北門まで1キロ弱です

名称相対案内

- 端門＝南門＝Doan Mon＝ドアンモン
- 後楼門＝女王宮＝Hau Lou＝ハウラウ
- 北門＝Bac Mon＝バックモン
- 敬天殿＝DienKinhThien
＝ディンキンティエン